

平成29年度 志教育全体計画

宮城県東松島高等学校

教 育 理 念
人に優しい人づくり

本校の教育目標
自ら主体的に学ぶとともに、豊かな人間性を
育み、自立した人間として自信と誇りを持って
進んで社会に貢献する人材を育成する。

生徒の実態、教師の願い

- ・温厚純朴な性格の生徒が大半を占めるが、不登校経験などにより、自己肯定感を持っていない傾向がある。
- ・コミュニケーション能力を高め、自立した人間として成長して欲しい。

保護者や地域の願い

- ・自分の長所や職業に対する適性をとらえ、将来の夢に向かって前進して欲しい。
- ・地域活性化のために、生徒の持つ様々な力を発揮して欲しい。

「志教育」の目標

- 1 コミュニケーション能力を高め、自他を尊重する態度を身に付ける。
- 2 正しい職業観と社会性を身に付ける。
- 3 目標に向かって努力し続ける姿勢を身に付ける。

| 重点指導事項 | | |
|---|---|---|
| 人と「かかわる」 | よりよい生き方を「もとめる」 | 社会での役割を「はたす」 |
| 自己表現力を向上させることで他者を認め、自己を積極的に肯定する態度を涵養し、集団生活を円滑に送れるようにする。 | キャリアセミナーや各種ガイダンス、インターンシップなどを通し、自己の適性について考えを深めさせ、将来の職業と自己実現のあり方を追究させる。 | 地域の清掃活動など様々なボランティア活動への取り組みを通して、自分の役割や社会との関わりについて、正しい認識と自覚を持たせる。 |

| 各教育活動における取組の観点 | |
|----------------|---|
| 各教科 | コミュニケーションを重視した授業を実践することにより、生徒の自発的な学びを引き出し基礎学力の向上をめざす。 |
| 道徳 | 集団における自己の役割を認識させ、社会に貢献することで、自己実現を図る態度を育成する。 |
| 学習の時間 | ソーシャルスキルトレーニング（SST）を取り入れた学習活動や生活体験に基づいた作文を通じて現在の自分を見つめ、自己実現に向かって前向きに取り組んでいこうとする態度を育成する。 |
| 特別活動 | 集団活動を通して、心身の調和のとれた発達を図り、自主的・自立的な精神を育てるとともに、人間としての在り方生き方について考えを深め自己を生かす能力を養う。 |
| その他 | 学校設定教科『自己表現』や『演劇特別授業』を通し、生徒の自己表現力の向上に努める。 |

| 各年次の取組内容 | |
|----------|---|
| 1年 | ①自己発見の取組 生活体験作文、進路目標の設定、職業調べ学習、進路適性の理解など ②進路ガイダンス ③キャリアセミナー（社会人講話） ④進路講演会 |
| 2年 | ①自己啓発の取組 生活体験作文、小論文基礎、企業・上級学校の理解と研究など ②進路ガイダンス ③キャリアセミナー（社会人講話） ④進路講演会 |
| 3年 | ①自己実現の取組 生活体験作文、面接指導、作文指導、小論文指導、最終進路希望先に向けた個別指導など ②進路ガイダンス ③保護者進路別説明会（進学・就職）、三者面談 ④キャリアセミナー（社会人講話） ⑤進路講演会 ⑥社会人マナー講座 ⑦就職達成セミナー（県事業） |

家庭との連携

PTA活動や学校評価などを通して、学校と保護者の意思疎通を図り、生徒の人格形成と自己実現に向け、互いの役割を認識しつつ協力して生徒の育成に努める。

地域・企業との協働

同窓生や地域企業の協力を得ながら、職場見学等とおして正しい職業観・勤労観の育成を図る。